

長野県穂高商業高等学校「3つの方針」

「生徒育成方針」(DP)

長野県中信地区の商業教育の拠点校である本校は、商業に関する専門的・先進的な学習及び実践的な課題解決型の学習を通して、自分が生まれ育った地域の発展に貢献できる能力と意欲を養うとともに、生徒会活動や部活動、産学官連携の諸活動を通して豊かな社会性を持った生徒を育成します。

- ・豊かな人間性と創造力を備え、主体的に行動できる能力。
- ・マーケティング、ビジネス経済、会計、ビジネス情報をはじめとする幅広い知識・技術と教養を身に着け、地域に貢献できる能力。
- ・地域社会が抱える問題を発見し、その解決策を協働して提案、行動ができる能力。

「教育課程編成・実施方針」(CP)

学びの基礎となる普通科目の充実を図りながら、2年次からコース制を導入し、多くの選択科目によって商業科としての専門性を深め、個々の生徒のニーズに合った学びを提供します。また、本校独自の地域に根ざした外部連携によって、より広がりのある教育を展開し、生徒一人ひとりの進路希望を実現するための教育課程を編成します。

- ・多数の選択科目によって就職から進学までの幅広い進路に対応します。
- ・産学官連携を活かした実践的な教育により、豊かな人間性を育成します。
- ・各種の商業系資格取得に対応し、卒業後の職業生活に役立てます。

「生徒募集方針」(AP)

商業科の専門的な学習に必要な基礎学力が定着し、本校での諸活動へ積極的に関わる意欲や基本的な生活習慣が身についており、商業に対する興味や関心が高い人を募集します。

- ・「経営」など商業の仕組みに興味がある生徒。
- ・主体的・積極的に学習や部活動、生徒会活動に取り組むことができる生徒。
- ・資格取得に向けて検定に挑戦する意欲が高い生徒。